

＜ 保健体育 ＞科 学習シラバス

| 科 目 | 体 育 | 学年・コース | 3 年 生 | 単 位 数 | 3 単 位 | 教 科 書 | 最新高等保健体育 (大修館書店) | |
|-------------|---|--|--|--|--|-----------|---------------------|---|
| 学習の到達目標 | | <ul style="list-style-type: none"> ・運動の楽しさや喜びを深く味わう。 ・自己の能力に合わせた運動の行い方を身に付ける。 ・生涯スポーツに関する興味を持ち、意欲的にスポーツを行う。 | | | | | | |
| 評価の観点 | A 知識・技能 | | B 思考・判断 | | C 主体的に学習に取り組む態度 | | | |
| 評価の内容 | 社会の変化とスポーツ、運動の構造と学び方、体ほぐしの運動や体力を高めるための運動の意義を理解し、自己の能力と各種の運動の特性に応じた技能を高め、体力を高めるための運動を身に付けている。 | | 自己の能力と運動の特性に応じた課題の解決を目指して、運動の合理的な行い方や計画的な活動の仕方を考え、工夫している。 | | 運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにする。自ら進んで計画的に運動をしようとするができる。また、生涯スポーツに関する興味を持ち、意欲的に学習することができる。 | | | |
| 評価の方法 | <ul style="list-style-type: none"> ・集団行動テスト ・各種球技実技テスト ・運動を継続するための知識や理解度 | | ・学習のねらいに応じた運動への取り組む態度 | | ・学習活動への参加姿勢や態度 | | | |
| 学期 | 月 | 単元名・小単元名 | 学 習 の 指 導 内 容 | | | 評 価 の 観 点 | | |
| | | | | | A | B | C | |
| 1 学 期 | 4 | 体づくり運動 体育理論 | 体ほぐし運動・体力を高める運動 豊かなスポーツライフの設計 ○生涯スポーツの見方・考え方 ○ライフスタイルに応じたスポーツ | | | ○ | ○ | ○ |
| | 5 | 選択1 | 跳び箱運動・競争・ダンスから1選択 | | | ○ | ○ | ○ |
| | | 選択2 | 球技(ソフトボール・バドミントン・テニス・卓球)から1選択 | | | ○ | ○ | ○ |
| | | 6 | | | | ○ | ○ | ○ |
| 7 | | | | | ○ | ○ | ○ | |
| 2 学 期 | 8 | 体づくり運動 | 体ほぐし運動・体力を高める運動 | | | ○ | ○ | ○ |
| | 9 | 選択3 | 球技(卓球・ソフトボール・バレーボール・バスケットボール)から1選択 | | | ○ | ○ | ○ |
| | | 10 | | | | ○ | ○ | ○ |
| | 11 | 選択4 | 球技(サッカー・バレーボール・卓球)から1選択 | | | ○ | ○ | ○ |
| | | 11 | 体育理論 | 豊かなスポーツライフの設計の仕方 ○スポーツを推進する取り組み ○豊かなスポーツライフの創造 | | | ○ | ○ |
| 12 | | | | ○ | ○ | ○ | | |
| 3 学 期 | 1 | 選択4 | 選択4のつづき | | | ○ | ○ | ○ |
| | 2 | 家庭学習期間 | | | ○ | ○ | ○ | |
| | 3 | | | | ○ | ○ | ○ | |
| 学習のポイント | | <ul style="list-style-type: none"> ・集団行動に積極的に取り組む。 ・仲間と協力しながら運動に親しむ。 ・各競技のルールやマナーを理解し、フェアプレーの精神でゲームに取り組む。 | | | | | | |